

2023 年度液体クロマトグラフィー (LC) 分析士 初段認証試験実施のお知らせ

標記につき下記要領で実施する予定ですのでお知らせいたします。

日時 2023 年 3 月 20 日 (月) 14 時～16 時

会場 五反田文化会館〔東京都品川区西五反田 1-32-2, 交通: JR・都営地下鉄「五反田」駅より徒歩 3 分〕

初段資格のイメージ 各種分析士に共通するものとして、「指示をすれば一人で分析できるレベル。当該分析・測定技術に関する基礎的知識及び関連する法令に関する知識を有する。」と規定されます。液体クロマトグラフィー分析士においては「クロマトグラフィーや HPLC に関する基礎的知識と原理に対する理解が十分ある」ことが求められます。なお、試験問題としては科学の各分野並びに化学・分析化学一般に関する知識を問う内容が約 50 % 含まれます。

受験料 5,500 円 (合格者は登録料 2,200 円を別途申し受けます)。先着 65 名。請求書と領収書の発行はいたしません。

申込方法 受験料の銀行振込後、専用ホームページ (<https://forms.gle/2YxBdcDTQ3am21Ye6>) にアクセスして必要事項を入力してください。

申込締切 3 月 10 日 (金) 15 時。会場に定員制限がありますので、入金順に受験番号を発行します。なお、中止した 2021 年度の LC 分析士初段試験に受験料を納入された方の受験料は不要ですが、連絡事項に当時通知された受験番号を明記してください。

振込銀行口座 りそな銀行五反田支店普通預金 0802349 名義: 公益社団法人日本分析化学会液体クロマトグラフィー研究懇談会 ((シヤ)ニホンブンセキカガクカイエキタイクロマトグラフィー)。複数名の受験料を一括で振込まれた場合は、その旨と受験者のお名前を専用ホームページ内に記入してお知らせください。一度お振込いただいた受験料は返却しません。万一、コロナ禍等で試験が中止された場合には、次回の受験料を免除します。

問合せ先 (公社)日本分析化学会・LC 研究懇談会・分析士認証専門部会 [nakamura@jsac.or.jp]

2023 年度液体クロマトグラフィー (LC) 分析士 二段認証試験実施のお知らせ

標記につき、下記要領で実施する予定ですのでお知らせいたします。

日時 2023 年 3 月 23 日 (木) 14 時～16 時

会場 五反田文化会館〔東京都品川区西五反田 1-32-2, 交通: JR・都営地下鉄「五反田」駅より徒歩 3 分〕

二段資格のイメージ 各種分析士に共通するものとして、「手順書、作業マニュアル、規格を見れば、自分で計画して業務を遂行できるレベル。当該分析・測定技術に関連する物理、化学、生物、電気、機械等の基礎知識を有し、装置等の日常点検、保守等も行える。」と規定されます。液体クロマトグラフィー分析士においては「HPLC 装置とそれぞれのパーツの内容や原理の理解が十分にある。HPLC を用いた試験について、正確な操作を行うことができる。簡単な部品の交換が自分でできる。」ことが求められます。なお、試験問題としては科学の各分野並びに化学・分析化学一般に関する知識を問う内容が約 40 % 含まれます。

受験料 6,600 円 (合格者は登録料 3,300 円を別途申し受けます)。先着 65 名。請求書と領収書の発行はいたしません。

受験資格 受験できる方はこれまでに行われた液体クロマトグラフィー分析士初段試験に合格し、登録された方に限ります。

申込方法 受験料の銀行振込後、専用ホームページ (<https://forms.gle/X4YxSX2kjohLEaL6A>) にアクセスして必要事項を入力してください。

申込締切 3 月 13 日 (月) 15 時。会場に定員制限がありますので、入金順に受験番号を発行します。

振込銀行口座 りそな銀行五反田支店普通預金 0802349 名義: 公益社団法人日本分析化学会液体クロマトグラフィー研究懇談会 ((シヤ)ニホンブンセキカガクカイエキタイクロマトグラフィー)。一度お振込いただいた受験料は返却しません。万一、コロナ禍等で試験が中止された場合には、次回の受験料を免除します。

問合せ先 (公社)日本分析化学会・LC 研究懇談会・分析士認証専門部会 [nakamura@jsac.or.jp]

2023 年度 LC/MS 分析士 初段認証試験実施のお知らせ

標記につき、下記要領で実施する予定ですのでお知らせいたします。

日時 2023 年 3 月 28 日 (火) 14 時～16 時

会場 五反田文化会館〔東京都品川区西五反田 1-32-2, 交通: JR・都営地下鉄「五反田」駅より徒歩 3 分〕

初段資格のイメージ 各種分析士に共通するものとして、「指示をすれば一人で分析できるレベル。当該分析・測定技術に関する基礎的知識及び関連する法令に関する知識を有する。」と規定されます。LC/MS 分析士においては「クロマトグラフィーや LC/MS に関する基礎的知識と原理に対する理解が十分にある」ことが求められます。なお、試験問題としては科学の各分野並びに化学・分析化学一般に関する知識を問う内容が約 50 % 含まれます。

受験料 5,500 円 (合格者は登録料 2,200 円を別途申し受けます)。先着 65 名。請求書と領収書の発行はいたしません。

申込方法 受験料の銀行振込後、専用ホームページ (<https://forms.gle/Ukdbcrun9s7qd9tq9>) にアクセスして必要事項を入力してください。

申込締切 3 月 16 日 (木)。会場に定員制限がありますので、入金順に受験番号を発行します。なお、中止した 2021 年度の LC/MS 分析士初段試験に受験料を納入された方の受験料は不要ですが、連絡事項に当時通知された受験番号を明記してください。

振込銀行口座 りそな銀行五反田支店普通預金 0802349 名義: 公益社団法人日本分析化学会液体クロマトグラフィー研究懇談会 ((シヤ)ニホンブンセキカガクカイエキタイクロマトグラフィー)。一度お振込いただいた受験料は返却しません。万一、コロナ禍等で試験が中止された場合には、次回の受験料を免除します。

問合せ先 (公社)日本分析化学会・LC 研究懇談会・分析士認証専門部会 [nakamura@jsac.or.jp]

2023 年度 LC/MS 分析士 二段認証試験実施のお知らせ

標記につき、下記要領で実施する予定ですのでお知らせいたします。

日時 2023 年 3 月 30 日 (木) 14 時～16 時

会場 五反田文化会館〔東京都品川区西五反田 1-32-2, 交通: JR・都営地下鉄「五反田」駅より徒歩 3 分〕

二段資格のイメージ 各種分析士に共通するものとして、「手順書、作業マニュアル、規格を見れば、自分で計画して業務

を遂行できるレベル。当該分析・測定技術に関連する物理、化学、生物、電気、機械等の基礎知識を有し、装置等の日常点検、保守等も行える。」と規定されます。LC/MS 分析士においては「LC/MS 装置とそれぞれのパーツの内容や原理の理解が十分にある。LC/MS を用いた試験について、正確な操作を行うことができる。簡単な部品の交換が自分で行うことができる。」ことが求められます。なお、試験問題としては科学の各分野並びに化学・分析化学一般に関する知識を問う内容が約 40 % 含まれます。

受験料 6,600 円（合格者は登録料 3,300 円を別途申し受けます）。先着 65 名。請求書と領収書の発行はいたしません。

受験資格 受験できる方はこれまでに行われた LC/MS 分析士初段試験に合格し、登録された方に限ります。

申込方法 受験料の銀行振込後、専用ホームページ (<https://forms.gle/eYfonYcDFUBj4try8>) にアクセスして必要事項を入力してください。

申込締切 3 月 20 日（月）15 時。会場に定員制限がありますので、入金順に受験番号を発行します。

振込銀行口座 りそな銀行五反田支店普通預金 0802349 名義：公益社団法人日本分析化学会液体クロマトグラフィー研究懇談会（(シャ)ニホンブンセキカガクカイエキタイクマトグラフィー）。なお、一度お振込いただいた受験料は返却しません。万一、コロナ禍等で試験が中止された場合には、次回の受験料を免除します。

問合先（公社）日本分析化学会・LC 研究懇談会・分析士認証専門部会 [nakamura@jsac.or.jp]

——以下の各件は本会が共催・協賛・後援等をする行事です——

◎詳細は主催者のホームページ等でご確認ください。

第 20 回ホスト・ゲスト・超分子化学シンポジウム

主催 ホスト・ゲスト・超分子化学研究会

期日 2023 年 6 月 17 日（土）・18 日（日）

会場 東京都立大学南大沢キャンパス

ホームページ <https://20hostguest.wixsite.com/my-site>

連絡先 〒192-0397 東京都八王子市南大沢 1-1 東京都立大学大学院都市環境科学研究科 久保由治〔電話・FAX：042-677-3134, E-mail：yujik@tmu.ac.jp〕

第 60 回アイソトープ・放射線研究発表会

主催（公社）日本アイソトープ協会

期日 2023 年 7 月 5 日（水）～7 日（金）

会場 東京都内会場（予定）

ホームページ <https://confit.atlas.jp/jrias2023>

連絡先 〒113-8941 東京都文京区本駒込 2-28-45 日本アイソトープ協会 学術振興部学術課内 第 60 回アイソトープ・放射線研究発表会事務局〔電話：03-5395-8081, FAX：03-5395-8053, E-mail：happyokai@jrias.or.jp〕

第 13 回国際膜会議

The 13th International Congress on Membranes and Membrane Processes

主催（一社）日本膜学会

期日 2023 年 7 月 9 日（日）～14 日（金）

会場 幕張メッセ

ホームページ <http://icom2023.jp/>

連絡先 事務局 [E-mail：icom_2023@nta.co.jp]

「分析化学」年間特集「流」の論文募集

「分析化学」編集委員会

本特集では「流」をキーワードとして分析化学における基礎・応用を含めて幅広い観点で見渡し、分析化学が担う役割を社会に向けて発信することを目的としています。審査を通過した論文は単行の特集号を除く「分析化学」第 72 巻（2023 年）合併号の冒頭に掲載する予定です。なお、詳細は「分析化学」誌の 12 号及びホームページをご参照ください。

特集論文の対象：「流」に関連した分析化学的な基礎・応用研究に関する論文。例を以下に示します。1) 液体や気体などの流れを利用した分析装置や分析手法の開発・応用、2) 連続的に流れている河川や大気などの分析に関する研究、3) 製造ラインなどの流れの中で利用する分析法の開発・応用、4) 電子の流れを計測する電気分析化学的研究、5) 原子・分子の流れを扱うシミュレーションを活用した分析化学的研究。

特集論文原稿締切：2023 年 4 月 28 日（金）（第 3 期）